

今宮ゆうきの活動報告

【携帯電話】090-7175-1984 【メール】yuki.imamiya.pp@gmail.com



2025年秋号

子どもたちを熱中症から守る!!

一般質問をしました!

- 9月17日、市内小学校で運動会の練習中に熱中症により4人の児童が緊急搬送されました。当日正午、緑区の気温は33.4度でした。今回の一般質問で学校がWBGT（暑さ指数）の数値を記録して共有していなかったことや、暑さに弱い児童の確認と配慮を怠ったことが明らかになり、その改善を求めました。また、そもそも近年の異常気象で夏場の暑さは異常であることなどを踏まえて、運動会は11月などの涼しい時期に実施するように求めました。
- 教育委員会は、今回の熱中症事故の検証と再発防止に取り組むこと、各学校に対して安全な時期に運動会やその練習を実施することを周知する旨答弁しました。
- 熱中症で命を落とすことは珍しいことではありません。今、学校管理下での熱中症は年間5千件を超えており、教育現場では子どもたちの命を最優先に考えなくてはなりません。引き続き、子どもたちの熱中症をゼロにするため取り組んでいきます。

子どもたちを学校内の性犯罪から守る!!

一般質問をしました!

- 近年、全国各地で学校現場における教員による性犯罪事件が後を絶たず、子どもたちが被害に遭う痛ましい事件が相次いでおります。本市においても、今年6月に、市内小学校において、教師が女子トイレに小型カメラを仕掛ける盗撮事件が発生しました。児童、保護者、市民に大きな衝撃と不安を与えました。相次いだ学校での盗撮事案を受けて、市内のすべての小中学校に防犯カメラを設置する自治体も出ています。
- こうした事件が相次ぐ中、こども家庭庁は、学校における防犯カメラ設置を推奨する方針を打ち出し、教室以外の職員室、廊下、出入り口、トイレ前の共用部などでの設置が「有効」と示しました。私は議会で、本市でも当該箇所への防犯カメラの設置を積極的に導入していくこと、隠しカメラ探索機器を導入して、学校内での盗撮を絶対に二度と起こさせないことを求めました。また、事件が起きた小学校においては、警察の捜査状況などの進展があった場合は、全体説明会を実施するよう求めました。
- 教育委員会は、わいせつ事案再発検討会議を立ち上げ、防犯カメラや探索機の導入を検討するということなので、一日も早い実施を求めていきます。性暴力等で懲戒処分を受けた教育職員数は在職者に対する比率で0.03%と極めて低いという事実があります。防犯カメラの設置は、子供たちだけでなく、真面目に取り組んでいる大多数の教師を守ることにもなると思っています。



淵野辺東小学校 危険な通学路の改善をもとめて!!

一般質問で
改善を集めました

① 【背景】

淵野辺東小学校周辺交差点は、12年以上前から「危険な通学路」として認識されてきました。令和5年には3,000名を超える署名が提出されましたが、市が正式に危険を把握したのは令和5年と遅く、その間に「空白の10年」が存在しました。令和4年には児童が自動車と接触する事故も発生しています。

② 【現状】

- ・危険箇所は通学路危険箇所マップに未反映。
- ・見守りは保護者や地域ボランティアに依存し限界がある。
- ・保護者からは「いつ重大事故が起きてもおかしくない」との声。



③ 【他自治体の事例：大阪府交野市】

- ・全小学校校区にプロの交通誘導員を市予算で配置。
- ・地域任せから脱却し、登下校の安全性が大幅に向上。
- ・保護者からも安心の声。

④ 【一般質問での提言】

1. 短期と長期の二重対策→短期：プロ警備員配置、長期：道路整備
2. 道路整備計画の前倒し（国・県・警察と協議）
3. 教育委員会の伴走支援を強化

⑤ 【行政の答弁】

- ・次期「第2次新道路整備計画」改定時に整備候補箇所として優先度を評価。（New）
- ・警察にパトロール強化を要請。（New）
- ・プロの交通誘導員導入について「調査研究を進める」と答弁。（New）
- ・教育委員会が立ち合い、警察・道路管理者と合同点検を実施。（New）
- ・スクールガードリーダー派遣や助言など、丁寧に対応。（New）

⑥ 【課題】

- ・優先整備箇所にあげる→道路整備→信号機設置の必要条件を満たす→警察が判断して信号機の設置
- ・信号機が設置されるまで何年かかるのか不透明

引き続き、地域のみなさんの声を聞かせていただきながら、
安全な通学路を議会で求めていきます。

【今宮ゆうき プロフィール】

1984年12月10日生まれ

すこやか保育園、横山小学校、清新中学校、立花学園高等学校、青山学院大学中退

2019年 相模原市議会議員選挙初当選

2023年 2期目再選

- ・今宮ゆうき行政書士事務所 代表
- ・今宮貴金属工業合同会社/安心買取イマミヤ 代表
- 育児/子育て真っ最中

趣味：子ども達と遊ぶこと、子どもと極真空手の稽古に出ること

政策：市民税減税（市民の手取りを増やす）

子育て全力応援施策（義務教育にかかるすべての費用を無償化。幼保の完全無償化）

議員報酬アップに反対（自民、立憲民主党、公明党の賛成により可決!!）



市民と共に市政を豊かに、子ども達の笑顔で街を明るく！
お困りごとはお気軽にご連絡ください



① 【背景】

渕野辺東小学校周辺交差点は、12年以上前から「危険な通学路」として認識されてきました。令和5年には3,000名を超える署名が提出されましたが、市が正式に危険を把握したのは令和5年と遅く、その間に「空白の10年」が存在しました。令和4年には児童が自動車と接触する事故も発生しています。



② 【現状】

- ・危険箇所は通学路危険箇所マップに未反映。
- ・見守りは保護者や地域ボランティアに依存し限界がある。
- ・保護者からは「いつ重大事故が起きてもおかしくない」との声。

③ 【他自治体の事例：大阪府交野市】

- ・全小学校区にプロの交通誘導員を市予算で配置。
- ・地域任せから脱却し、上下校の安全性が大幅に向上了。
- ・保護者からも安心の声。

④ 【一般質問での提言】

1. 短期と長期の二重対策 →短期：プロ警備員配置、長期：道路整備・信号機設置
2. 道路整備計画の前倒し（国・県・警察と協議）
3. 教育委員会の伴走支援を強化

⑤ 【行政の答弁】

- ・次期「第2次新道路整備計画」改定時に整備候補箇所として優先度を評価。(New)
- ・警察にパトロール強化を要請。(New)
- ・プロの交通誘導員導入について「調査研究を進める」と答弁。(New)
- ・教育委員会が立ち合い、警察・道路管理者と合同点検を実施。(New)
- ・スクールガードリーダー派遣や助言など、丁寧に対応。(New)

⑥ 【課題】

- ・優先整備箇所にあげる→道路整備→信号機設置の必要条件を満たす→警察が判断して信号機の設置
- ・信号機が設置されるまで何年かかるのか不透明

引き続き、地域のみなさんの声を聞かせていただきながら、
安全な通学路を議会で求めていきます。

